

IoT 化
対応ソフト

レンタルサービス開始

エイム
ネクスト 部品メーカー向け

コンサルティング会社のエイムネクスト(清威人社長、東京都港区)は自動車部品メーカー向けに、工場のIoT(モノのインターネット)化に対応するソフトウェアのレンタルサービスを開始したと発表した。

これまで工場ごとにカスタマイズして導入してきたが、システムを汎用化したことで導入のコスト削減と期間短縮を実現。IoT技術を活用した高効率な生産体制の構築を支援する。

今回提供を始めた「スマー

トファクトリーレンタルサービス」は、従来の同社製ソフトウェアをベースに標準化システムを構築したもの。製造現場の生産設備やパソコンな

どの端末とイーサネットで接続することで、生産に関するデータを収集して一元的に記録する。

標準的な自動車部品の製造

工程への対応を想定しており、品質管理規格「ISO/TS16949」に準拠する。品質や生産実績、生産性管理などの基本的な機能を備え、導入先の企業に合わせて柔軟に対応できる。

利用料は月額30万円からで、自社でシステム開発・導入する場合と比べて約5分の1に費用を抑えることができるとしている。